

【item Robot】動画講座

楽天スーパーSALE機能

1.概要・事前準備編

Feb 17, 2021

item Robot
Support Department.
Hunglead, Inc.

目次：楽天スーパーSALE機能 1.概要・事前準備編

1. スーパーSALE機能概要 [動画 00:37 - 04:30]
2. スーパーSALE機能を使う前にやるべきこと [動画 04:31 - 21:50]
 - 基本設定の確認 [動画 04:31 - 06:23]
 - 楽天ショップ設定の確認 [動画 06:24 - 08:00]
 - item Robotに古い商品情報が登録されていないか確認 [動画 08:00 - 08:51]
 - 商品削除方法 [動画 08:51 - 13:00]
 - 商品を削除したくない時の方法 [動画 13:01 - 16:33]
 - 商品登録方法 [動画 16:34 - 19:27]
 - カテゴリ作成 [動画 19:30 - 21:50]



楽天スーパーSALE機能概要

[動画 00:37 - 04:30]

item Robotの楽天スーパーSALE機能では、RMSで楽天スーパーSALEサーチ申請するための

- ・ 楽天スーパーSALEで販売用のコピー商品を作成して楽天RMSにアップロード※できます
- ・ 元々ある商品をセール用商品に編集して楽天RMSにアップロードできます（オリジナル商品）
- ・ 申請用のcsvがカンタンにできます

※アップロード とは

item Robotからショップにデータを送って新規登録をしたり更新したりすることです。

詳細はこちらのページでご紹介しています。

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/04/01_12.html



楽天スーパーSALE機能概要

[動画 00:37 - 04:30]

【楽天スーパーSALE用語】

◆コピー商品：元々販売している商品情報をコピーした別商品をスーパーSALEで販売すること

[メリット]

いつもの商品をSALE前ぎりぎりまでずっと販売していただけるので機会損失を無くせる

管理が比較的楽

[デメリット]

スーパーSALE期間に通常時のレビューからの誘導が使えない。

せっかくよく売れるスーパーSALE期間に販売しているのに、レビューをいつもの商品に使えない。

◆オリジナル商品：元々販売している商品をそのまま価格などだけ変更してスーパーSALEで販売すること

[メリット]

レビューが溜まりやすい

[デメリット]

申請期間の終了からスーパーSALE開始まで販売できなくなるので機会損失が発生。



楽天RMSで行うよりitem Robotを使うことのメリット

- 1) item Robotでは、複数の商品について、CSVを使わずに一括でスーパーSALE用の商品を作成可能です。
※コピー商品、オリジナル商品どちらでも作成可能です。
- 2) コピー商品の場合、楽天RMS上では項目選択肢別在庫（規格）商品のコピーしても、その規格部分についてはコピーされず別途登録が必要となりますがitem Robotではこちらも自動でコピーされます。
- 3) 申請用のcsvを作成するとき、RMSでは出力項目を選択する設定が必要だったり、また、出力時には商品を絞ることが難しいので、出力後のCSVの編集が必要になりますが、item Robotでは、スーパーSALE設定した商品のみ絞り込んで、必要項目だけのCSVを管理画面からカンタンに作成できます。



基本設定の確認、ショップ設定の確認

[動画 04:31 - 08:00]

基本管理

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/07/01_01.html

特に楽天スーパーSALE機能をご利用前には、消費税の設定、端数計算方法をご確認ください。
端数計算方法は必ず楽天RMSと一致させる必要があります。

楽天店舗追加 - ショップ情報管理

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/07/02_01.html

FTPパスワードが最新のものをご確認ください。
そして、楽天APIを設定することを強くおすすめいたします。

楽天APIとは

<https://www.hunglead.com/item-robot-manual/startup/03/>



※いつもitem Robotをご利用でitem Robotと楽天の商品情報が一致している場合は商品削除は行わないでください。

- ・商品データが残っているかの確認

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/04/01_01_01.html

商品管理＞商品一覧 で [検索する] ボタンをクリックした後に、商品データが検索結果として表示された場合は削除をおススメしています。

該当する商品はありません。

と表示された場合は、商品登録がありませんので、P9の商品登録方法にお進みください。



商品削除方法

[動画 08:51 - 13:00]

- ・ 全削除をご希望の場合（全削除機能）

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/07/05_01.html

【ご注意】

本機能を使用後のインポートは必ず同画面での削除履歴が完了になってから行ってください。

- ・ 商品管理ページからの商品削除



https://www.hunglead.com/item-robot-manual/04/01_02_01.html




商品を削除したくない場合の方法

[動画 13:01 - 16:33]

ショップ別のデータ編集など実施済みで全削除はしたくない場合

一旦、アイコンを全て未完了  にした上で、
次にご案内する楽天商品マスター自動インポートを行うと
現在楽天にある商品は緑のチェックマーク  に更新されます。

完了  の商品は楽天にあって、かつitem Robot上も最新データに更新されているので、
スーパーSALE商品の対象はここからお選びください。

未完了  のままの商品情報は現在楽天には無い商品ということになります。
商品データが不要なら、古い商品データを誤って登録しないように
P8でご案内した商品管理>一括編集（商品削除） を使って
item Robotからも削除をしておくと無難です。



商品登録方法 [動画 16:34 - 19:27]

商品削除後に商品データ登録の方法

下記の方法で楽天の商品データをカンタンにitem Robotに登録できます。

楽天商品マスター自動インポート

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/04/04_11.html

※もし、30日以内にインポートを実施し、操作できないが本操作をしたい場合には、サポートセンターまでその旨ご連絡ください。



カテゴリ作成 [動画 19:30 - 21:50]

もし楽天スーパーSALE商品用に別途カテゴリを設定したい場合は先にそのカテゴリを登録しておく必要があります。

カテゴリ管理

https://www.hunglead.com/item-robot-manual/05/01_01.html



最後に

このたびはお忙しい中、item Robot 動画講座をご覧いただき、誠にありがとうございました。

動画講座改善のため、アンケートにご協力のほどよろしくお願いいたします。

<https://forms.gle/rGinKbwa47DwzSav9>

item Robotのご質問などがある場合も、上記のアンケートに質問内容をご記入いただければ担当よりご連絡さしあげますので、ぜひご活用ください。

何でも聞いて
ください！

今後ともitem Robotをよろしくお願いいたします！

少しでもお役に立てるよう
がんばります！

